

平成 27 年 3 月 22 日

大足老人憩の家

平成 26 年度知多南部広域環境組合大足区事業説明会

1. 事業スケジュールについて

資料 1

2. 環境影響評価について

資料 2

3. 質疑応答

知多南部広域ごみ処理施設建設事業スケジュール(案)

知多南部広域環境組合 平成27年2月3日現在

事業内容	平成26年度			平成27年度			平成28年度			平成29年度			平成30年度			平成31年度			平成32年度			平成33年度			平成34年度												
	6	9	12	6	9	12	6	9	12	6	9	12	6	9	12	6	9	12	6	9	12	6	9	12	6	9	12	6	9	12							
用地買収	●	●																																平成34年4月 供用開始			
環境影響評価調査	●			●	●	●	●			●																											
ごみ処理施設整備計画策定及び施設整備・管理運営事業者の選定				●			●			●			●																								
処理施設の設計等													●	●																							
処理施設建設工事																			●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●				
大足区地元説明会				●			●			●			●			●			●			●			●			●			●						

28.1~28.12 現地調査

住民説明会

住民説明会

地元説明会

地元説明会

地元説明会

地元説明会

地元説明会

地元説明会

地元説明会

地元説明会

環境影響評価について（案）

<環境影響評価とは>

その事業を行うことによって、環境にどのような影響を及ぼすかについて、あらかじめ事業者が調査、予測及び評価を行い、その結果を公表して住民の方々、知事、市町長の意見を聴き、それらの意見を踏まえて環境保全の見地から望ましい事業計画にしていける制度です。

<環境影響評価の手続き>

環境影響評価には、計画段階環境配慮書、方法書、現地調査（四季調査）、準備書、評価書 の手続きがあります。

これらの手続きを終えるには、概ね4年間かかります。

・計画段階環境配慮書

施設の規模、配置等を検討する段階で複数の案について、重大な環境影響を回避、低減させるため、既存資料等を用いて、環境保全のために配慮する必要がある事項を検討し、縦覧します。

・方法書

施設ができることによって、環境のどのような項目について、どのような方法で調査・予測・評価をしていくかの計画などをまとめ、方法書として縦覧します。

・現地調査（四季調査）

方法書によって決定した項目や方法によって、調査・予測・評価を行います。

・準備書

調査・予測・評価の結果や環境保全対策の検討結果などを準備書としてまとめ、縦覧します。

・評価書

準備書についての意見の内容を検討し、必要に応じて準備書の内容を見直した上で、評価書としてまとめ、縦覧します。

<知多南部広域ごみ処理施設の環境影響評価>

平成 26 年 6 月に環境影響評価調査業務を発注し、現在、計画段階環境配慮を終え、方法書の作成を行なっています。

(今後の予定)

- ・平成 27 年 12 月 方法書完成
- ・平成 28 年 1 月～12 月 現地調査（四季調査）
- ・平成 29 年 12 月 準備書完成
- ・平成 30 年 3 月 評価書完成（環境影響評価調査終了）